



一問一答方式による

一般質問

放課後児童健全育成



渡辺 邦信

問 児童館（センター）内の放課後児童クラブの登録児童の増加傾向をどう認識し、何人くらいの児童数が適正規模と考えているか。

市長 厚生労働省のガイドラインでは、おおむね40人程度が望ましく、最大で70人までが適正と示されています。一応それが適正規模と考えています。

分館・分室の設置を

問 児童クラブに適正規模より多く児童を受け入れている児童館では、どのような配慮・対処が必要か。

健康福祉部長 70人を超える児童館には、職員2名に加え、臨時職員3名を配置しています。児童の安全面や情緒安定面に配慮し、できるだけ引き受けたい。また、大規模クラブを早急に改善すべく取り組んでいます。

問 児童クラブの適正に向け、児童館以外の施設を活用した分館・分室を設置してはどうか。

市長 適正規模の問題もあり、近隣の民間事業者に分室として事業をしていただけないか協議を行っています。



岩小敷地内の放課後児童クラブ分室が建てられる予定地

問 児童クラブの年末・年始の休業期間（12月28日～1月4日）を、保育所の休業期間と同様（12月29日～1月3日）にしては。

健康福祉部長 22年度から、12月29日～1月3日までを休みとします。

企業誘致活動



佐藤 一郎

問 企業誘致活動の取り組みはどうかやっているのか。

市長 宮城県と連携して、東京や名古屋で県の企業立地セミナーに私と吉田副市長が出席し、首都圏で活発な事業を展開している企業等に岩沼市の立地環境、優位性、企業立地促進奨励制度等についてPRをしています。

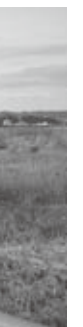
フォロースタップ策は

問 既に立地している企業に対して、フォロースタップはどう考えているのか。

市長 市内主要企業を訪問して意見交換をし、あるいは、工業連絡協会や臨空工業団地協議会等の会議等に出席。企業からの情報と必要を把握し、市としてできる支援、協力を十分検討し、できるだけのことしています。

問 仙台空港に隣接している中坪地区、荷揚場地区の開発整備はどのようになっているのか。

市長 地元の要望が強い緑地公園は、工業団地の造成に先行し、年度内の着工を目指して準備を進めていると聞いています。



中坪地区

政権交代による事業の影響



高橋 孝内

問 先の総選挙で民主党が圧勝し政権が交代し、新たな政治主導の政策により国と地方の関係、地方の財政の在り方に大きな変革が起きようとしている。平成22年度完成予定の新図書館建設事業に今後の影響があるのか。

市長 この事業はまちづくりに交付金事業を進めています。この交付金については、国の事業仕分けの対象であり、予算でどのような方向